

第3回

百済文化国際シンポジウム

日時 2010(平成22)年 12月10日(金)12:50~16:50

11日(土) 9:20~11:50

会場 奈良教育大学 大会議室

入場無料

平成22年12月10日(金)

「高松塚古墳壁画・キトラ古墳壁画の保存管理の経緯と現状」

文化庁文化財部 古墳壁画室長

栗原 祐司

古墳壁画室対策調査官

建石 徹

古墳壁画室文化財調査官 宇田川

滋正

「熊津時代の百済と倭」

公州大学校 教授

鄭

載潤

「古代有用植物の利用と伝来」

奈良教育大学 教授

金原

正明

「可搬型蛍光X線分析装置による彩色材料の同定」

東京学芸大学 大学院修了生

佐藤

香子・三浦麻衣子

坂上

恵梨・広瀬 真紀

「扶余定林寺址出土塑像の冠制についての考察」

奈良教育大学 大学院院生

山本

夏海

「終末期古墳に使用された漆喰の原材料研究」

奈良教育大学 大学院院生

鶴

真美

「考古学から見た百済と倭—装身具をめぐる問題を中心として—」

京都大学 大学院文学研究科 准教授

吉井

秀夫

平成22年12月11日(土)

「百済と東大寺」

東大寺長老 東大寺学園理事長 奈良県教育委員長

上野

道善

「文献から見た百済と倭」

滋賀県立大学 人間文化学部 教授

田中

俊明

「熊津・泗泚期の百済文化」

公州大学校 教授

李

南爽

主催 奈良教育大学 東京学芸大学 公州大学校

後援 平城遷都1300年記念事業協会 日本放送協会奈良放送局
毎日新聞社 奈良新聞社 国際交流振興協会

その他 発表等は、日本語・韓国語で行われます(逐次通訳)

